

## 第428回 番組審議会

1. 日 時 平成20年1月22日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 13名

出席委員 12名

出席委員	委員長	藤元 隆一
	副委員長	橋田 純一
	委員	梅村 俊男
	委員	高橋 三男
	委員	帷子 利明
	委員	千葉 則茂
	委員	佐藤 晴久
	委員	早瀬 藤二
	委員	増川 博之
	委員	嶋村 正
	委員	上野 克幸
	委員	清野 雅子

欠席委員 委員 西郷 喜代子

社側出席者	中野 士朗 (代表取締役会長)
	矢後 勝洋 (代表取締役社長)
	石井 修平 (専務取締役)
	阿部 孝夫 (常務取締役)
	高橋 甫和 (取締役技術局長)
	千葉 正範 (役員待遇営業局長)
	淵沢 行則 (制作局長)
	鈴木 直志 (報道局専任局長)
	柴柳 二郎 (報道局アナウンス部長)
	小形 恵一 (報道局報道部副部長)

事務局	青山 尚之 (編成局長)
	高橋なおみ (編成局編成部主任)

#### 4. 議 題

1. 「希望王国その未来を探る～達増知事が考える岩手の将来図」

1月5日（土）午前9時55分～10時50分

2. その他ご覧になった番組についてのご意見

#### 5. 資 料

資料として以下のものを配布

- ・視聴者からのご意見
- ・タイムテーブル
- ・視聴率チャート

#### 6. 議事の概要

社側説明

番組審議会の議題「希望王国その未来を探る～達増知事が考える岩手の将来図」は、1月5日（土）午前9時55分～10時50分に放送いたしました。

委員側意見

- ・正月番組とすればそれなりの評価があった番組だと思います。しかし、岩手の将来図という大きなテーマだったのですが、沿岸とか県北の問題などが入っていなかったのので、岩手という大きな捉え方の作りで良かったのか疑問がありました。ただ、アナウンサーが県の財政について触れていただいたので、その辺は良かったのかなと思います。
- ・「達増知事が考える岩手の将来図」というテーマだったのですが、知事自身の考え方が具体的に出ていなかった。
- ・VTRが出て、それに知事がコメントする形でしたので、先にコメントいただいて、それに対する話題として番組を作っていくやり方も一つの方法ではないか。
- ・希望王国という表題なので、岩手はこうなるよという野望もテーマに取り上げていただければよかったのではないか。
- ・岩手ブランドのところでは、もりおか冷麺だけではなく数多く取り上げて欲しかったと思います。こういう題材のときは、数は力になりますので、たくさん出てくると岩手は大丈夫だなという気がすると思います。
- ・産業振興、平泉を含めて知事の具体的な考え方が出ていなかったのので、見る側からすると残念だったのではないかと思います。
- ・今回の3つのテーマの絞り方を教えて欲しい
- ・バックの飾りのパネルが不釣り合いだったことと、出演者の足元がきになるカメラワークだったことについてもコメントをいただきたい。

社 側 テーマの絞り方については、正月特番なので明るい話題ということを中心に考えました。その中で平泉については今年一番の取り組みと考え、その中味については県民の方もなかなか分かりづらいと思いましたので、そこを説明することに挑戦して作ってみました。岩手のブランド発信ですが、昨年は大連やマレーシアなど海外展開があったことが頭にありまして、これに関しては県の取り組みですので、知事からお話があった方がいいと思ひましてインサートの形にしました。どちらかというとも民間で頑張っている人を取り上げたいとリサーチをかけてみましたところ、もりおか冷麺が新しい店舗のオープンを控えていらっしやったので、それに合わせて取材したという形です。セットに関してですが、パネルが気になったというお話ですが、VTRと対談のつなぎといひますか、スタジオからVTRに移るときに演出上重ねました。ただ、皆様にご指摘いただいた点は配慮して行きたいと思ひます。カメラワークの足元については、これからは注意していききたいと思ひます。

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合における

その公表の内容、方法及び年月日

- ・自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」

(平成20年2月5日(火)午前11時45分～11時52分放送)で、審議の概要を放送。

- ・支社・支局に議事録を設置
- ・当社のインターネットのホームページで議事録を公開。